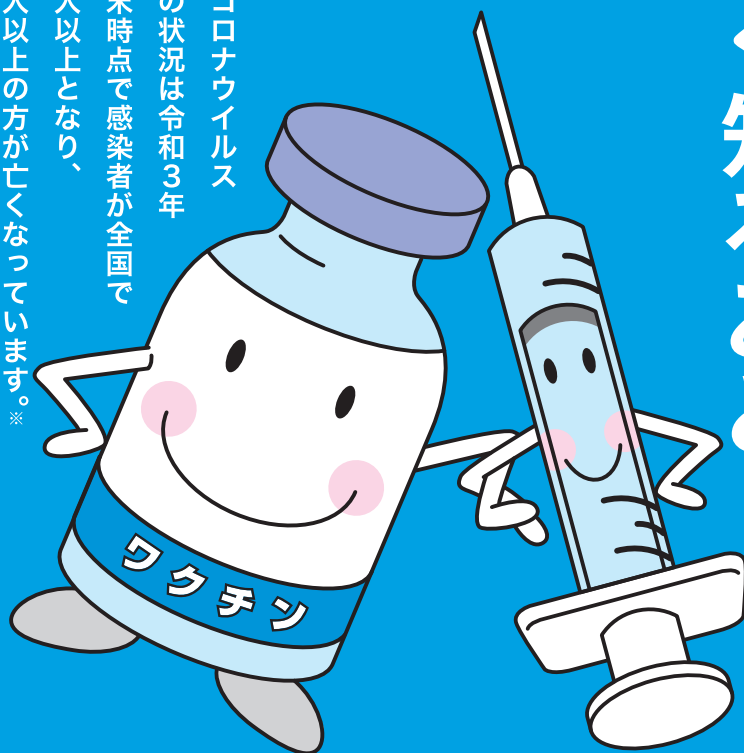




# ワクチンについて 正しく知ること。



新型コロナウイルス

感染の状況は令和3年

4月末時点で感染者が全国で

58万人以上となり、

1万人以上の方が亡くなっています。\*

こうしたなかで、今回承認された新型コロナウイルスワクチンは

新型コロナウイルス感染症の発症を防ぐ

高い効果が認められています。

ワクチン接種を受けていただくことであなたはもちろん

ご家族や親しい友人を守ることができます。

まずはワクチンについて正しく知ることから始めましょう。

※[厚生労働省「新型コロナウイルス感染症の現在の状況と厚生労働省の対応について(令和3年4月30日版)」]

## 1 ワクチンは 2回接種する 必要がありますか？

ワクチンは、今のところ21日から28日の間隔で2回の接種が必要です。いずれのワクチンも現時点の臨床試験では「1回接種後よりも2回接種後のほうが、より高い抗体価の上昇が得られる(より効果がある)傾向が見られた」との結果が出ています。

## 2 ワクチン接種を 受けなかったら、 どうなりますか？

ワクチン接種を受けると、ワクチン接種を受けない場合に比べ、発症リスクが20分の1になるというデータがあります。これは「ワクチンを接種しなかった人たち」と「ワクチンを接種した人たち」の発症率を比べたもので、接種しなかった人たちの発症率を100%とすると、接種した人たちの発症率が5%であったことを示しています。

## 3 ワクチン接種後に出る 可能性のある副反応に ついて教えてください

接種後、少なくとも2～3日間は以下の症状について注意して生活してください。

ファイザー社のワクチン接種により、次のような副反応が認められていますが、ほとんどの場合1～2日後には症状が消失しています。

### ● 副反応例

注射部位の痛み・接種部位の腫れ・倦怠感・頭痛・筋肉痛・悪寒・関節痛・下痢・発熱・吐き気・嘔吐  
もし、痛みや熱などの症状が強ければ、医療機関などへの受診や相談をご検討ください。

そのほか、わからないことがあれば  
かかりつけ医やかかりつけ薬局でお気軽にお尋ねください。

**新型コロナウイルスワクチンの接種は強制ではありませんが、非常に高い効果が期待できます。発症予防の効果や副反応についても正しく知り、接種についてぜひ、お考えください。**

参考資料：薬剤師から一般の方々に向けた新型コロナウイルスワクチンに関するFAQ(日本薬剤師会2021年5月13日版)

## コロナ禍の熱中症対策

## 『マスク』と『換気』のポイント

## 適宜マスクをはずしましょう

マスクを着けると皮膚からの熱が逃げにくくなったり、気付かぬうちに脱水になるなど、体温調節がしづらくなってしまいます。特に気温や湿度が高い時は、マスク着用で熱中症のリスクが高くなるおそれがあります。

- 屋外で人と十分な距離(少なくとも2m以上)が確保できる場合は、マスクを外すようにしましょう。
- マスク着用時は、のどが渇いていなくてもこまめに水分補給しましょう。



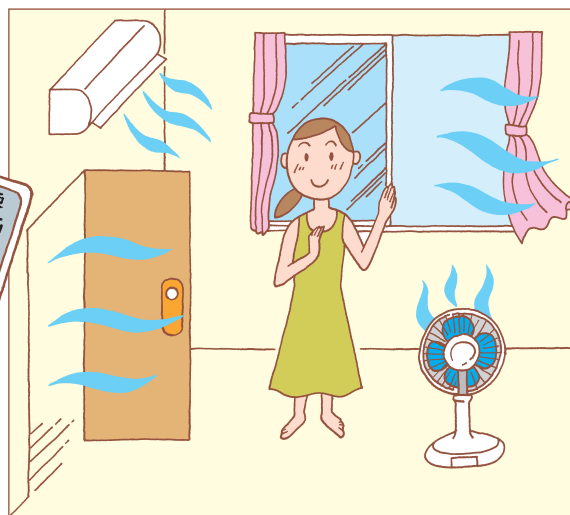
## エアコン使用中もこまめに換気を

実は一般的な家庭用エアコンは空気を循環させるだけで換気はおこなっていません。

- 窓とドアなど2か所開け、扇風機や換気扇を併用しましょう。
- 換気後はエアコンの温度をこまめに再設定しましょう。

換気後は  
エアコンの  
温度調整を  
忘れずに

高齢者や子どもは  
特に熱中症になりやすいので  
十分に注意しましょう。



参考資料: 熱中症予防×コロナ感染防止で「新しい生活様式」を健康に! (環境省・厚生労働省 令和2年6月)

## 薬局のもっと上手な活用術①

## 入院や退院の時のお話

もしも入院するときは病院からいままで飲んでいたお薬や副作用歴やアレルギー歴などを必ず聞かれます。かかりつけ薬局があれば、これらの情報はもちろん、ほかに受診しているすべての病院のことや使用中のお薬のことなど薬局で把握している情報は医師や薬剤師に伝えることができます。また退院のときには、医師や薬剤師から退院後の留意点などの情報をかかりつけ薬局に伝えてもらうことができ、安心して入院治療や退院後の療養ができます。



あなたのそばでお役に立ちたい、かかりつけ薬局へ。